

第16回福岡市史講演会

考古学から見た 福岡の歴史

福岡市史編さん事業における考古分野の成果を基に、
さまざまな角度から福岡の歴史に迫ります。

2022年

1月29日

午後1時～ 会場：福岡市博物館 講堂

定員：240名(状況に応じて定員を削減する場合があります)

事前申し込みが必要です(12月28日応募締め切り)

入場
無料

- ※ お申込みが多数の場合には、抽選にて参加者を決定させていただきます。
- ※ 当日の様子は後日インターネットにて公開いたします。(福岡市博物館公式YouTubeチャンネル)

講演会のお申し込みはこちら▶



福岡市博物館公式YouTubeチャンネル▶



- ※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、プログラムの変更やインターネットでの配信のみの実施に変更する場合があります。変更については福岡市史や福岡市博物館のホームページ等でお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について

手指の消毒



福岡市博物館の入口にて検温・手指消毒のご協力をお願いします

マスク着用



ご入場の際にはマスクの着用にご協力ください

定期的な換気



会場後方の入口は常に開放し、換気を行った状態で実施します

人数制限



出入り時の密を避けるため、入退場は係員の指示に従ってください

- 来場者に感染者が確認された場合など、必要に応じて個人情報(氏名・住所・連絡先)を保健所等の公的機関へ提供することがございます。

以下の事項に該当する場合は、参加はご遠慮ください

- ・ 発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合
- ・ 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方、または陽性者と濃厚接触がある場合
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

主催 福岡市博物館 市史編さん室

共催 福岡市史編集委員会



1. 福岡平野の自然環境の変遷と遺跡 —博多湾沿岸と那珂川流域を中心に—

宗 建郎 (そう たつろう) 志學館大学人間関係学部准教授／福岡市史編集委員会考古専門部会専門委員

1974年長崎県生まれ。九州大学大学院人文科学府博士課程在学期間満了単位取得退学。西南学院大学非常勤講師などを経て、現職。著書は、共著『日本の地誌10 九州・沖縄』(朝倉書店、2012年)など。



磯 望 (いそ のぞみ) 西南学院大学名誉教授／福岡市史編集委員会考古専門部会専門委員

1948年岩手県生まれ。東京大学大学院理学系研究科単位取得退学。西南学院大学文学部講師・助教授・教授を経て人間科学部教授、2018年退職。著書は、共著『福岡平野の古環境と遺跡立地』(九州大学出版会、1998年)など。



2. 土器中に眠る家屋害虫の痕跡とその意義

小畑 弘己 (おばた ひろき) 熊本大学大学院教授／福岡市史編集委員会考古専門部会副会長

1959年長崎県生まれ。熊本大学法文学部史学科卒業。福岡市教育委員会、熊本大学文学部准教授などを経て、現職。著書は、『昆虫考古学』(角川書店、2018年)など。



3. 弥生時代の始まりと福岡平野

宮本 一夫 (みやもと かずお) 九州大学大学院教授／福岡市史編集委員会考古専門部会長

1958年島根県生まれ。京都大学大学院修士課程修了。京都大学文学部助手、愛媛大学法文学部助教授を経て、現職。著書は、『東北アジアの初期農耕と弥生の起源』(同成社、2017年)など。



4. 博多湾沿岸地域の古墳時代後期社会 —那津官家の時代—

辻田 淳一郎 (つじた じゅんいちろう) 九州大学大学院准教授／福岡市史編集委員会考古専門部会副会長

1973年長崎県生まれ。九州大学大学院比較社会文化研究科博士後期課程単位修得退学。福岡県教育庁文化財保護課、九州大学大学院人文科学研究院専任講師を経て、現職。著書は、『鏡の古代史』(角川選書、2019年)など。



5. 骨考古学からみた博多遺跡 —人と動物たち—

富岡 直人 (とみおか なおと) 岡山理科大学生物地球学部教授／福岡市史編集委員会考古専門部会専門委員

1965年東京都生まれ。東北大学大学院文学研究科修士課程修了、博士課程中退。東北大学文学部助手、岡山理科大学総合情報学部准教授などを経て現職。著書は、共著『新博物館園論』(同成社、2019年)など。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、プログラムの変更やインターネットでの配信のみの実施に変更する場合があります。変更については福岡市史や福岡市博物館のホームページ等でお知らせいたします。

福岡市史ホームページ

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/shishi/>



福岡市博物館ホームページ

<http://museum.city.fukuoka.jp>



申込方法

ご希望の方は、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

1. 往復ハガキ(1枚で2名まで) ※12月28日消印有効

往信・返信に必要な事項をご記入の上、下記の申込先までお送りください。

- 往信ハガキ: 氏名・住所・電話番号 ※2名の場合は氏名のみ2名分記入してください。
- 返信ハガキの宛先: 申込者の郵便番号・住所・氏名
- 申込先: 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 福岡市博物館 市史編さん室 市史講演会係

2. メールフォーム(1回で2名まで)

「福岡市史ホームページ」内の申し込みフォームからご応募ください。

※メールアドレスが必要です



3. メールでの申し込み(1通で2名まで)

PCまたは携帯メールにて、下記の必要事項をお送りください。

- メールタイトル: 「市史講演会申し込み」 ■本文: 申込者の住所・氏名・電話番号・メールアドレスを記載 ※2名のご参加をご希望の場合は、メールの内容に同行者のご氏名も入力ください。 ■申込先: shishi.EPB@city.fukuoka.lg.jp ※携帯メールからお申し込みの場合は、市史編さん室からの回答メール(2000字程度のテキストメール/当日の入場券を兼ねる)を受信できる機種に限りです。

締め切り: 2021年12月28日(火) (ハガキの場合は同日の消印有効) お問い合わせ: 福岡市博物館 市史編さん室 / 電話: 092-845-5245

抽選結果

お申し込みいただいた方全員に、2022年1月15日前後にハガキまたはメールにてお知らせいたします。